



北地域支え合い協議会 支え合いだより

第16号
2022年4月1日
鶴ヶ島市脚折2171-1
発行責任者 橋本則雄
☎ 049-299-4586

SDGsってなあに？

SDGs最近よく聞くけど何？国連本部ウェブページの[About the Sustainable Development Goals](#)の略、17項目が挙げられています。詳しくはそちらで。

では、私たちは何をすべきなのか？一言でいえば“持続可能な開発をして環境破壊をやめよう”ということです。どうやって？ 私たちに何が出来るか？

日常生活で出来る事を考えてみました。「だらり」をなくす事かと。

- ・だらりの「だ」は無駄をなくす⇒節約する
- ・だらりの「ら」はムラをなくす⇒効率良くする
- ・だらりの「り」は無理をなくす⇒危険を減らす



私達の日常生活にもたくさんの「だらり」があるのではないのでしょうか。我々日本人が昔から持っていた「もったいない精神」を呼び戻し、自らの生活を見直す時期にきているのではないのでしょうか。それでは具体的にあげてみましょう。今世界的に盛り上がっているのは車の電動化/EV化、プラスチック製品の再利用並びに自然を活用したエコエネルギーの創出等があります。その中で私がよく利用するゴルフ場の近くにメガソーラと云われる太陽光パネルを敷き詰めた地域



があります。畑が太陽光発電所になっています。

これで地球に優しいと云えるのか。災害の多い日本には合わないのでは？と私は思えてなりません。

皆さんはどう思いますか。もう一度私達は考え直す時が来ているかもしれません。
(事務局長 橋本則雄)

防災講座 いざという時のために



「災害は忘れた頃にやってくる」「災害大国日本」備えがないと大変です。

災害発生後3日をどう乗り切るか！防災備品として今やたくさん販売されていますが、いまいちピンと来ない方もいるかと思えます。ご近所同士で分担し備蓄すれば品数も少なくできて管理もしやすくなります。食料でもアルファ米で作った備蓄食料がたくさん販売されていますが、普通のコメでも無洗米なら備蓄食料です。また即席麺やレトルト食品も同様です。前提となるのは、水と卓上コンロ（ボンベも）が必要ですが、今時、卓上コンロなら、どの家庭にも1台ぐらいはあるでしょう。水はミネラル水ではなく水道水をポリタンクに入れるだけで十分です。

また、簡易トイレも必要です。お風呂の残り湯も大切な備蓄水です。普段使いするのも有効活用することで楽に備蓄が出来ます。



最後に東日本大震災は3月11日、東北は雪が降っていました。阪神淡路大震災は1月17日冬でした。寒いので、凍死しない為に防寒具が必要です。春爛漫、桜の季節ですが「いざ」という時の為に見直しましょう。
(防災・防犯委員長 栗屋輝夫)

下新田第二自治会館が竣工



自治会では、かねてより念願でありました「下新田第二自治会館」が完成し、令和4年度4月から利用できるようになりました。本自治会館は、平成元年度から氏子会、羽折稻荷神社、神社本庁、鶴ヶ島市と数多く折衝を重ね、利用の承認と補助金交付の決定を受け、令和3年度に完成の運びとなりました。財源の関係から、手洗いやトイレ施設を設置していませんが、3年後を目途に設置し、会員の皆様に親しまれ利用しやすい、皆様のための自治会館を目指して役員一同努力してまいります。

下新田第二自治会長 天生目和宏

完成した第二自治会館

所在地 羽折稻荷神社敷地北側227.70㎡
建築面積 39.09㎡(11.84坪)
建設総工費 564万3千円

困っている方！お電話待っています！

鶴ヶ島市は高齢化率が高い地域です。特に私たちが住む下新田地区は、同率が35%位になります。そんな高齢者も安心して住める町を目指して出来たのが「北地域支え合い協議会」です。ボランティア活動を中心とした地域福祉を担っています。

住んで良かった町とは、安心して、安全に暮らせるところではないでしょうか。北地域支え合い協議会の助け合い隊は「助けを求めている方」と「助ける事が出来る方」をつなぐことが出来ます。日常の小さい事、些細な事、細かい事でお困りの方、そして助け合いの出来る方は、北地域支え合い協議会へご相談ください。一緒に安心、安全で明るい町作りをしていきましょう。

(助け合い隊長 佐村 勉)



お知らせ

★ 総会開催

・日時 5月8日(日)午前10時～12時

・場所 北市民センター集会室

(状況により書類審議になります)

★ シニアサロンの開催

・日時 4月23日(土)午前10時～12時

・場所 北市民センター集会室

第一部 講話「特殊詐欺被害防止」西入間警察署

第二部 尚美学園大学新音楽集団「匠」

(状況により延期になります)

編集後記

「四月一日」これは人の苗字です。何と読むのでしょうか。👤?

全国で10人程いらっしゃいます。「綿貫」と同じ読み方(わたぬき)です。語源は冬の間に防寒として着物に詰めた綿を旧暦の四月一日に抜いた事が始まりだそうです。桜シーズン真っ盛りですが、新暦の「四月一日」は旧暦の「三月一日」です。まだまだ花冷えが続きますので体調を崩さないようにしましょう。

(N・H)



一般会員・協力会員 募集中!!

問合せ先：☎/Fax **049-299-4586**

毎週 月・水・金 午前10時～12時(祝日を除く)

事務所：北市民センター内 北地域支え合い協議会事務所

